

平成 28 年 8 月 3 日

日本臨床検査医学会
会員 各位

日本臨床検査医学会
理事長 矢富 裕

熊本地震被災地 POCT 対応装置・試薬等支援終了のお知らせ

平成 28 年 4 月 16 日を本震とする熊本県を震源域とする群発地震が発生して以来 100 日が経過いたしました。地震の数も 1,500 回を超え現地ではまだまだ多くの方が避難生活を強いられています。

地震発生後より本学会を中心に関係各位のご協力により POCT 対応装置や試薬等を中心に、被災地域における臨床検査環境構築のための支援を行ってまいりました。幸いなことに検査体制の不備による健康被害や支援に際しての混乱も見られず、委員会設立の目的は十分に果たせたものと確信しています。

5 月下旬以降からは仮設診療所の撤去も始まり、試薬等提供の要望も見られないう状況となっています。つきましては本学会としての POCT 対応装置・試薬等に関する支援活動について、本案内をもって一旦区切りとさせていただきます事をお知らせいたします。

会員の皆様におかれましては、本活動に対するご支援とご協力をいただきありがとうございました。

今後とも、本学会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。